

(注意) A4サイズ・横書き

## <活動の様子>

### 講演会の様子



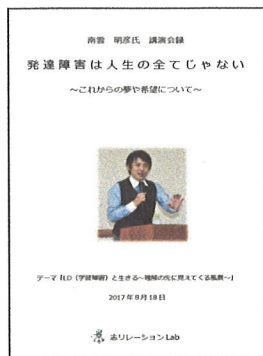
## <リーフレット>

「LDって? ”どうしてできないんだろう”と悩むキミへのガイドライン」



(実際は A4 両面です)

## <講演会録>



「発達障害は  
人生の全てじゃない  
~これからの夢や  
希望について~」

## 事業名

啓発活動 「ディスレキシアに関する正しい知識と適切な支援のために」

## <目的>

私どもは、平成 29 年 1 月に団体を設立し、一人でも多くの発達障害及びその傾向がある子ども達とその家族の方々の抱える問題を解決することを目的として活動を始めました。活動をしているうちに、発達障害の中でも最も気づかれにくい読み書き困難（ディスレキシア）のある子ども達が、学習場面（学校等）からドロップアウトしやすいことがわかりました。彼らの手助けとなるきっかけ作りとして、現在ディスレキシアがありながらも社会で活躍している方がどのように乗り越えていったのか、どのようなサポートがあったのか等を聞いたり、話し合ったりすることで、少しでも解決に近づくのではないかと考えました。

## <事業内容>

### ■ 講演会開催

第 1 回 「LD(学習障害)と生きる～理解の先に見えてくる風景～」 (教職員、保健医療福祉機関支援者等対象)

第 2 回 「生きる力はみんなにある！～LD(学習障害)から生まれた夢～」

(障害がある、もしくはその傾向のある児者対象)

第 3 回 「親が親であるために～LD(学習障害)から考える子供の未来～」 (障害がある児者の家族対象)

### ■ リーフレット作成「LDって? ”どうしてできないんだろう”と悩むキミへのガイドライン」

### ■ 講演会録作成「発達障害は人生の全てじゃない～これからの夢や希望について～」

## <市民の参画や他団体との連携>

愛媛大学教育学部と連携をし、リーフレットや講演会録を作成しました。

## <市民に対するPR>

愛媛県内においても、読み書き障害（ディスレキシア）を含む学習障害（LD）、注意欠陥多動性障害（ADHD）、自閉症スペクトラム障害等発達障害の可能性のあるボーダーラインの児童生徒にとっての心理的・教育的ケアはほとんど保障されていません。不登校や不適応行動等の二次障害が生じている児童生徒はなおさらです。当団体は、個々の特性に応じた対応だけでなく、一人一人の特性や背景に応じた学習サポートを行なっています。また、家庭の状況に応じた様々な問題を一緒に考えることにより、子どもたちとその家族を地域での心豊かな暮らしにつなげることを目的として活動をしております。いつでもご相談ください！！